

10t

TADANO GR-100NR

ラフテレーンクレーン yonehara

主要諸元

■主要諸元

●クレーン

クレーン 容 量	5.3mブーム	4,900kg×4.0m(4本掛)
	9.0mブーム	4,900kg×4.5m(4本掛)
	12.7mブーム	4,900kg×4.5m(4本掛)
	16.4mブーム	4,900kg×4.5m(4本掛)
	20.1mブーム	4,500kg×4.0m(4本掛)
	23.8mブーム	3,000kg×5.5m(4本掛)
	シングルトップ	1,800kg(1本掛)
最大地上揚程	24.5m	
最大作業半径	22.3m	
ブーム長さ	5.3m-23.8m	
ブーム伸縮長さ	18.5m	
ブーム伸ばし速度	18.5m/52s	
主巻ロープ巻上げ速度	124m/min(5層)	
主巻フック巻上げ速度	31.0m/min(4本掛)	
主巻ロープ巻下げ速度(参考)	110m/min(5層)	
補巻ロープ巻上げ速度	105m/min(3層)	
補巻フック巻上げ速度	105m/min(1本掛)	
補巻ロープ巻下げ速度(参考)	100m/min(3層)	
ブーム起伏角度	-3°~82°	
ブーム上げ速度	-3°~82°/29s	
旋回角度	360°連続	
旋回速度	2.4min ⁻¹ {rpm}	
ワイヤロープ	主巻	径11.2mm×長さ132m 難燃性ワイヤロープ
	補巻	径11.2mm×長さ65m 難燃性ワイヤロープ
ブーム形式	箱型6段油圧伸縮式 (2・3段目同時、4・5・6段目同時)	
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式2本 ワイヤロープ式伸縮装置2基	
シングルトップ形式	先端ブーム取付固定式	
巻上装置	油圧モータ駆動ハスバ歯車減速式 自動ブレーキ シングルウインチ2基 圧力補償付流量調整弁付	
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ直押し式1本 圧力補償付流量調整弁付	
旋回装置	油圧モータ駆動遊星歯車減速式 スイングベアリング式 ネガティブブレーキ	
アウトリガ	全油圧式X型(フロート一体型) スライド・ジャッキ各個操作装置付 張出幅最大4.7m 中間4.3m、3.5m、2.5m 最小1.7m	
操作方式	油圧パイロット操作式	
作業時最大路面荷重	10.2t	
動力取出方式	P.T.O湿式多板クラッチ式	
油圧ポンプ	2連可変ピストンポンプ 2連ギヤポンプ	
作動油タンク容量	172L	
安全装置	過負荷防止装置(AML)	
	旋回自動停止装置	
	起伏緩停止機能	
	巻過防止装置	
	作業領域制御装置	
	アウトリガ張出幅検出装置	
	水準器	
	玉掛けロープはずれ止め	
	油圧安全弁	
	伸縮シリンダ油圧ロック装置 起伏シリンダ油圧ロック装置 ジャッキシリンダ油圧ロック装置 作動油温度表示灯	
付属装置	除湿機能付エアコン	
	FM・AMラジオ	
	オイルクーラー	
	操作ペダル…ISO配列の場合：伸縮用および補巻用 タダノ配列の場合：起伏用および伸縮用	

●車両

エンジン	名称	三菱4M50-TLE2A (過給機及び給気冷却器付)
	形式	水冷4サイクル4気筒直接噴射式ディーゼルエンジン
	総排気量	4.899L
	最高出力	125kW(170PS)/2,800min ⁻¹ {rpm}
	最大トルク	451N・m(46.0kgf・m)/1,800min ⁻¹ {rpm}
トルクコンバータ形式		3要素1段(自動クックアップ機構付)
変速機形式	自動及び手動変速式 パワーシフト式(湿式多板クラッチ) 前進3段、後退1段(Hi,Lo付)	
	減速機形式	ハイポイドギヤ1段減速式
駆動方式		2輪駆動(4×2)・4輪駆動(4×4)切換式
前車軸方式		全浮動式
後車軸方式		全浮動式
懸架方式	前輪	縦置板ばね式
	後輪	縦置板ばね式
ステアリング形式		全油圧式パワーステアリング 逆ステアリング補正機構付
ブレーキ	主ブレーキ	空気油圧複合式 ディスクブレーキ
	駐車ブレーキ	機械式推進軸制動内部拡張式
	補助ブレーキ	排気管開閉弁式排気ブレーキ 作業用補助制動装置
フレーム		箱形溶接構造
バッテリー		12V-100Ah×2個(24V)
燃料タンク		容量189L
タイヤ	前輪	275/80R22.5149/146J
	後輪	275/80R22.5149/146J
キヤブ	乗車定員1人	
	内装付 ゴムマウント方式 フルアジャスタブル中折れシート (ヘッドレスト・アームレスト・シートベルト付) アジャスト式ハンドル(チルト、伸縮) 間欠式フロント・天井ワイバ(ウォッシュャ付) パワーウインド サイドバイザ 緊急かじ取装置 サスペンションロック装置	
	後輪ステアリングロック装置 エンジンオーバラン警報装置 オーバシフト防止装置 駐車ブレーキ警報装置	
	中給油装置(電動式はオプション)	

●走行時寸法

全長	7,430mm	
全幅	2,000mm	
全高	2,800mm	
軸距	2,750mm	
輪距	前輪	1,680mm
	後輪	1,680mm

●重量

車両総重量	13,325kg
前軸重	6,760kg
後軸重	6,565kg

●走行性能

最高速度	49km/h
登坂能力(tanθ)	0.46
最小回転半径	3.8m(4輪ステアリング)
	6.5m(2輪ステアリング)

GR-100NR

10t

TADANO GR-100NR

ラフテレーンクレーン yonehara

ブーム

■定格総荷重表

①アウトリガ張出

単位 (t)

単位 (t)

アウトリガ最大 (4.7m) 張出							—全周—
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	
1.0m	4.9	4.9					
1.5m	4.9	4.9	4.9				
2.0m	4.9	4.9	4.9	4.9			
2.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.5m		4.9	4.9	4.9	4.1	3.0	
5.0m		4.65	4.6	4.5	3.8	3.0	
5.5m		4.15	4.1	4.0	3.5	3.0	
6.0m		3.75	3.7	3.6	3.25	2.8	
7.0m		3.05	3.0	2.9	2.75	2.4	
8.0m		2.7(7.7m)	2.45	2.4	2.35	2.15	
9.0m			1.9	2.05	2.05	1.9	
10.0m			1.55	1.7	1.75	1.65	
11.0m			1.25	1.45	1.55	1.45	
12.0m			1.2(11.4m)	1.25	1.35	1.3	
13.0m				1.0	1.15	1.15	
14.0m				0.85	1.0	1.05	
15.0m				0.7	0.85	0.95	
16.0m					0.7	0.8	
17.0m					0.6	0.7	
18.0m					0.5	0.6	
19.0m					0.45(18.7m)	0.5	
20.0m						0.45	
22.0m						0.3	
22.3m						0.27	
A (°)	0 ~ 82						

A : ブーム角度の範囲 (無負荷時)

アウトリガ中間 (4.3m) 張出							—側方—
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	
1.0m	4.9	4.9					
1.5m	4.9	4.9	4.9				
2.0m	4.9	4.9	4.9	4.9			
2.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.5m		4.9	4.9	4.9	4.1	3.0	
5.0m		4.65	4.6	4.5	3.8	3.0	
5.5m		4.15	4.1	4.0	3.5	3.0	
6.0m		3.75	3.7	3.6	3.25	2.8	
7.0m		2.9	3.0	2.9	2.75	2.4	
8.0m		2.5(7.7m)	2.3	2.4	2.35	2.15	
9.0m			1.8	1.9	2.05	1.9	
10.0m			1.45	1.55	1.65	1.65	
11.0m			1.15	1.25	1.35	1.45	
12.0m			1.05(11.4m)	1.1	1.1	1.2	
13.0m				0.8	0.9	1.0	
14.0m				0.6	0.75	0.85	
15.0m				0.5	0.6	0.75	
16.0m					0.5	0.6	
17.0m					0.4	0.5	
18.0m					0.3	0.43	
19.0m					0.25(18.7m)	0.35	
20.0m						0.25	
A (°)	0 ~ 82						

A : ブーム角度の範囲 (無負荷時)

10t

TADANO GR-100NR

ラフテレーンクレーン yonehara

ブーム

単位 (t)

単位 (t)

アウトリガ中間 (3.5m) 張出							側方
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	
1.0m	4.9	4.9					
1.5m	4.9	4.9	4.9				
2.0m	4.9	4.9	4.9	4.9			
2.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5	3.0	
4.5m		4.75	4.7	4.9	4.1	3.0	
5.0m		3.85	3.85	4.1	3.8	3.0	
5.5m		3.25	3.25	3.5	3.5	3.0	
6.0m		2.75	2.75	3.0	3.15	2.8	
7.0m		2.05	2.0	2.25	2.4	2.4	
8.0m		1.65(7.7m)	1.5	1.7	1.85	1.9	
9.0m			1.1	1.3	1.45	1.5	
10.0m			0.8	1.0	1.15	1.2	
11.0m			0.6	0.8	0.9	0.97	
12.0m			0.4(11.4m)	0.6	0.7	0.77	
13.0m				0.45	0.55	0.62	
14.0m				0.3	0.4	0.5	
15.0m				0.25	0.3	0.4	
16.0m					0.2	0.3	
17.0m						0.2	
A(°)	0 ~ 82				21 ~ 82	36 ~ 82	

A: ブーム角度の範囲 (無負荷時)

アウトリガ中間 (2.5m) 張出							側方
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	
1.0m	4.9	4.9					
1.5m	4.9	4.9	4.9				
2.0m	4.9	4.9	4.9	4.9			
2.5m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.0m	4.9	4.9	4.9	4.9	4.5		
3.5m	4.25	4.3	4.3	4.5	4.5	3.0	
4.0m	3.45	3.35	3.35	3.55	3.7	3.0	
4.5m		2.6	2.65	2.9	3.05	3.0	
5.0m		2.1	2.15	2.35	2.55	2.6	
5.5m		1.75	1.75	1.95	2.15	2.25	
6.0m		1.45	1.4	1.65	1.8	1.95	
7.0m		1.0	0.95	1.15	1.3	1.4	
8.0m		0.7(7.7m)	0.65	0.85	0.95	1.05	
9.0m			0.4	0.6	0.7	0.77	
10.0m			0.2	0.4	0.5	0.6	
11.0m				0.25	0.35	0.4	
12.0m					0.2	0.3	
13.0m						0.2	
A(°)	0 ~ 82		19 ~ 82	33 ~ 82	44 ~ 82	50 ~ 82	

A: ブーム角度の範囲 (無負荷時)

単位 (t)

アウトリガ中間 (1.7m) 張出							側方
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	
1.0m	4.9	4.9					
1.5m	4.9	4.9	4.9				
2.0m	4.9	4.9	4.9	4.9			
2.5m	3.7	3.8	3.55	3.2	3.2		
3.0m	2.7	2.85	2.65	2.6	2.6		
3.5m	2.1	2.0	2.0	2.05	2.1	2.1	
4.0m	1.6	1.55	1.55	1.6	1.7	1.75	
4.5m		1.2	1.2	1.25	1.4	1.45	
5.0m		0.9	0.95	1.0	1.15	1.25	
5.5m		0.7	0.75	0.8	0.95	1.05	
6.0m		0.55	0.55	0.65	0.8	0.9	
7.0m		0.25	0.2	0.4	0.55	0.6	
8.0m						0.35	
A(°)	0-82	18-82	50-82	56-82	60-82	63-82	

A: ブーム角度の範囲 (無負荷時)

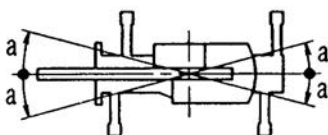
【アウトリガ使用時の注意】

- 定格総荷重は、水平堅土上においてクレーンを水平に設置した状態での値で、つり具とフック質量を含んだ値です。太線より上側はクレーンの強度により定められ、下側はクレーンの安定度によって定められています。
- 作業半径は、ブームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行ってください。
- シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重よりブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は 1.8 t です。
- 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当たり主巻 1.5 t 以下、補巻 1.8 t 以下としてください。

ブーム長さ	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m	シングルトップ
巻掛本数	4	4	4	4	4	4	1
フックの種類	4.9 トン吊						1.8 トン吊
フックの質量	90kg						25kg

- 側方域でのつり上げ性能は、アウトリガ張出幅によって異なります。張出幅に応じた性能で作業をしてください。
また、前方・後方域でのつり上げ性能は「アウトリガ最大張出」の定格総荷重ですが、アウトリガ張出幅によってその前方・後方域の範囲 (角度 a) が異なります。

張出幅	中間張出 (4.3m)	中間張出 (3.5m)	中間張出 (2.5m)	最小張出 (1.7m)
角度 a °	35	25	15	5



10t

TADANO GR-100NR

ラフテレーンクレーン yonehara

②アウトリガ不使用

単位 (t)

単位 (t)

作業半径 (m)	車両静止時					
	5.3mブーム		9.0mブーム		12.7mブーム	
	前方	全周	前方	全周	前方	全周
1.0	3.6	2.8	3.6	2.8		
1.5	3.6	2.8	3.6	2.8	3.6	2.8
2.0	3.4	2.8	3.4	2.8	3.4	2.8
2.5	3.1	2.15	3.1	2.1	3.1	2.05
3.0	2.65	1.6	2.6	1.55	2.55	1.5
3.5	2.3	1.25	2.2	1.2	2.1	1.1
4.0	2.0	0.9	1.9	0.8	1.7	0.7
4.5			1.6	0.5	1.4	0.4
5.0			1.3		1.1	
5.5			1.1		0.95	
6.0			0.9		0.8	
7.0			0.5		0.5	
A(°)	0~82		26~82		52~82	

A : ブーム角度の範囲 (無負荷時)

作業半径 (m)	車両走行時(1.6km/h以下)					
	5.3mブーム		9.0mブーム		12.7mブーム	
	前方	全周	前方	全周	前方	全周
1.0	3.2	2.0	3.2	2.0		
1.5	3.2	2.0	3.2	2.0	3.2	2.0
2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0
2.5	2.8	1.55	2.75	1.5	2.65	1.45
3.0	2.4	1.1	2.3	1.05	2.2	1.0
3.5	2.0	0.85	1.9	0.75	1.8	0.65
4.0	1.7	0.6	1.65	0.5	1.5	0.4
4.5			1.4	0.3	1.25	
5.0			1.15		1.0	
5.5			0.95		0.85	
6.0			0.8		0.7	
7.0			0.45		0.45	
A(°)	0~82		26~82		52~82	

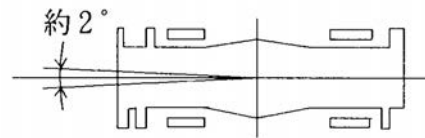
A : ブーム角度の範囲 (無負荷時)

〔アウトリガ不使用時の注意〕

1. 定格総荷重は、水平堅土上においてタイヤのエア圧が規定圧 (875 kPa [8.75 kgf/cm²]) で、かつ完全にサスペンションロックされたクレーンを使用するときの値で、つり具とフック質量 (主巻 : 90 kg、補巻 : 25 kg) を含んだ値です。
太線より上はクレーンの強度によって定められ、下は安定度によって定められています。
実際の作業では、地盤、作業状態等を考慮して使用してください。
2. 作業半径は、ブームおよびタイヤのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準にしてください。
3. 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛け本数は下表のとおりです。
ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当り主巻 1.5 t 以下、補巻 1.8 t 以下としてください。

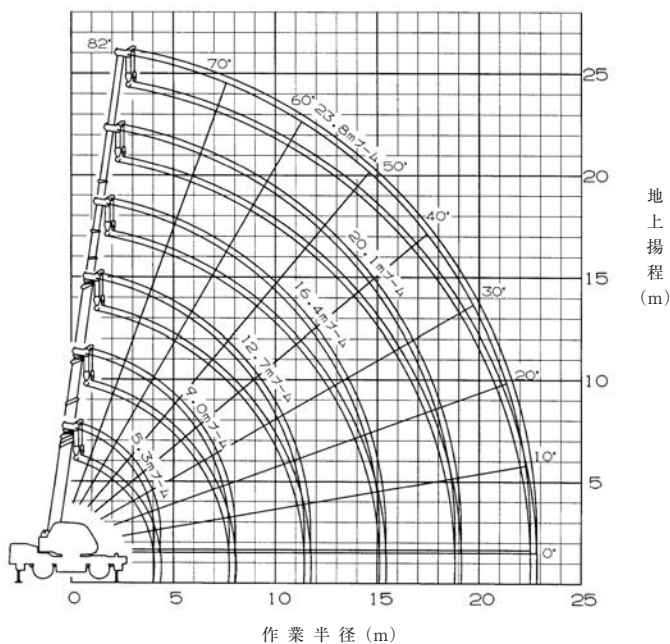
ブーム長さ	5.3m	9.0m	12.7m	シングルトップ
巻掛本数	4	4	4	1

4. 「前方」のクレーン作業は、AMLの「前方位置シンボル」が点灯している時に行ってください。前方の範囲は、ブームがキャリアの前方の2°以内です。



5. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重よりブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は 1.8 t です。
6. ブーム長さが 12.7m を超えるブーム作業はしないでください。
7. つり荷走行は、「駆動切換」スイッチを「L/4D」にし、シフトレバーを1速にして行ってください。
8. つり荷走行は、旋回ブレーキをかけ、荷が振れないように地面近くに保持し、1.6 km/h 以下で行ってください。特に急ハンドル、急発進、急ブレーキは避けてください。
9. つり荷走行中は、クレーン作業を行わないでください。

■作業半径—揚程図



- (注) 1. 上図は、ブームのたわみを含んでいません。
2. 上図は、アウトリガ最大張出時 (全周) のものです。

■外観図

